

RITでの10月が終わり、色々なプロジェクトが本格化しはじめました。私は、5つのクラスを現在受けています。

その内の一つ言語解析では、トランジティブ・イントランジティブについて15分のプレゼンテーションをクラスに向けて行いました。基本的な説明から、間違った用法を織り込み、最後は理解度を確認するため、簡単なクイズをしました。プレゼンテーションの他にも、電話の歴史についての記事を読んで、携帯電話の利用についてエッセイを書きました。ただのエッセイではなく、色々な条件の課された文にしなければならず苦戦しました。

ライティング&リーディングのクラスでは、音楽のダウンロードについての記事を読み、違法ダウンロードはどうすれば防げるか、またそれは実現可能かについてエッセイを書きました。記事から、サポートとしていくつかの文をRITも準拠しているAPAスタイルに則って引用するというのが主旨のエッセイでした。また、このトピックには少し明るい部分があるので、難しくありませんでした。他にも、ストレスを減らすにはどうすればいいかについての記事を読んでグループで話し合い、グループポスターセッションを行いました。普段のクラスでは、エッセイを書く時にどのようにして関連性を持たせるかのテクニックについて学び、練習しています。

質問・調査のクラスでは、グループで興味のある都市あるについて調べ、問題点を探し、その解決策を見出すというプロジェクトをしました。この解決策というのは、とても小さな事でもいいので結果的に都市が良くなるような効果を出せる見込みが有ることと、実現可能かについて、サポートも用意し記事を完成させなければなりません。そこで、一人一人役割を分担して、記事を書きました。最後にはクラス全体にプレゼンテーションもしました。

後の2つのクラスはスピーキング&リスニング、及びその解析です。今月のトピックは先月に引き続き男女間の違いについてのドキュメンタリーを見て、そのメモをとり、メモをもとにテストを解く事を行いました。また、メディアが社会に与える男女へのジェンダーロールについて分析し、これを減らすにはどうすればいいかについて2人組で考えました。ポスターや映画、テレビなど様々なメディアが繰り返して男はこうあるべきだ、また反対に女はこうあるべきだという役割を放送することで子どもたちがその影響を受けているという事実をもとにプレゼンテーションを行いました。また、スピーキングでは、発音の練習を主にして、苦手な発音を見つけることを重点的に行なっています。

現在は、文化の違いによって生じるコミュニケーションの違いについて調べています。この発表は普段と違い外部に向けて行うので、念を入れて取り組んでいる所です。

以上